

平成31年度

上宮太子高等学校 入学考査問題

国 語

(50分)

〔注意〕 次の(1)～(5)をよく読むこと。

注 意 事 項

- (1) この問題冊子は、「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- (2) 問題は、**1**・**2**・**3**です。印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、挙手して監督者に知らせなさい。
- (3) 解答用紙は、別に1枚あります。解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
- (4) 受験番号・名前は、問題冊子と解答用紙の両方に記入しなさい。
- (5) 「終了」の合図で、筆記用具を置きなさい。

受 験 番 号				名 前	

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(設問の都合上、本文は一部変更・省略したところがあります)

一般的にいつて、なぜ車輪がこれほど好まれるかといえ、エネルギー効率が大変に良いからである。足を前後に振って歩くやり方では、前に振った足を止めて、逆に後ろへ振り、振る方向を変えねばならない。そのときにエネルギーがいる。また、足を上げたり下げたりするわけだから、これは重力に対して余計な仕事をするようになる。ところが回転運動ならば、回転方向は一定であり、上下動もない。前後・上下に振り動かす余計なエネルギーは使わなくてよい。だから、あの大変そうに見える車椅子でも、エネルギー的には、歩くよりもよっぽど楽である。

ただし、これは平らな良い道を行く場合の話で、ちよつとでも凸凹があると、たちまち難渋しはじめる。やはり車椅子が大変なことに違はない。車椅子と同列に論じては、はなはだ申し訳ないが、息子をベビーカーにのっけて押していると、このあたりの大変さが私にも分かる。舗装した道路を押して歩いている分には楽なものだが、階段は⑧担いで昇らねばならないし、砂利道やぬかるみときた日には、もうX。車輪は平坦なかたい道では威力を⑨ハッキリするが、凸凹ややわらかい地面では、①ほとんど役に立たないのである。

それでは、どのくらい凸凹があると車輪は使えないのだろうか。こういうことに関しては、車椅子に関する資料がそろっている。車輪の直径の1-4までの高さの段ならば、体を前後させて車椅子の重心を動かすことにより、なんとかクリアできる。それ以上高い段は越すのがむずかしく、車輪の直径の1-2より高い段を越すことは原理的にできない。車椅子の車輪の直径は六一〜六六センチなので、一六センチの凸凹が車椅子の使える限度といえる。

地面のやわらかさの方はどうかというと、ふかふかの絨毯の上では、車椅子はなかなか前に進まない。われわれが歩く際には、足は地面をズルズルと擦って歩いているのではなく、動いている方の足は宙に浮いているし、地面に着いている方の足は、④その場所を踏みしめたままだ。だから、地面との摩擦が大きくなっても、歩く効率は

あまり落ちない。ところが車輪は、連続的に地面との摩擦を保ちながら地面をずって回っていく。だから、地面がふかふかしたりネチャネチャしたりすれば、回転に対する抵抗がすぐに大きくなって回りにくくなる。⑥たとえば、泥道はコンクリートの道路に比べて回転の抵抗は五く八倍になるし、砂の上なら一〇く一五倍にもなる。

②さて、自然に目を向けてみよう。石ころのゴロゴロしていない、草が繁しげつてふかふかしていない、雨がふつてもどろんこにならない、そんな地形はどこにあるだろうか。

われわれの目からみたら、自然はけっこう平らに見えるかもしれない。ただし、ここで忘れてならないことは、ヒトという生き物は、大変に大きい生き物だということである。一六〇センチの高さから世界を見ている動物は、そう⑦多くはない。われわれのサイズだからこそ、直径六〇センチ以上もある車輪を使って、一六センチの凸凹でも問題にせずにする。ネズミが車輪を使うとしたら、車輪の直径が六センチ程度になるだろうが、それなら一・五センチの小石や枯れ枝に難渋することになる。アリが四ミリの車輪を使うとしたら、一ミリの砂粒や落ち葉一枚に立往生してしまうだろう。

地面の凸凹を調べた結果によると、どうも、大きい凸凹ほど数が少なく、小さいものになればなるほど、数が多くなっていくものらしい。だから、われわれの目に平らと見えるところでも、小さな凸凹はたくさんあり、動物のサイズが小さくなればなるほど、地面は⑧起伏きふに富んだ世界となる。つまり、車輪はますます使いにくくなっているのである。

サイズの大きいものにとつても、車輪はそうそう使い勝手のいいものではない。車で※ロッククライミングをやるうたって、それは無理だ。車輪は地面との摩擦力がないと働けないので、垂直な壁を登ることはできない。手足なら、しがみついて登れる。車輪はジャンプすることもできない。車椅子の例では、幅二〇センチの⑨ミゾみぞでも越えられない。マウンテン・シープ※は一四メートルもジャンプして谷を越す。

車輪の大きな欠点は、小回りのきかないことだ。まず、向きを変えるのがむずかしい。車椅子の場合、一八〇度

回転するには、一五〇センチ四方もの空間がある。また、二台の車椅子がすれ違うには、二台の幅だけの道幅がどうしても必要となる。ヒト二人がすれ違うときを考えてみれば、横向きになってすれ違ってもいいし、やむを得なければピョイと飛び越してもいいので、車とはえらく違う。

ただ速いばかり速くても、小回りがきかなければ、木立や岩などの障害物の多いところでは、車輪は立ち往生してしまうだろう。車輪動物が二匹狭い山道でばったりと出会ったら、すれ違うこともできず、さりとして廻れ右してもどることもできず、二匹とも進退きわまるという④ことに、ならぬともかぎらない。

こう見てくると、車輪というものは、われわれヒトのような大きな生き物が、山をけずり、谷をうめて、かたい平坦でまっすぐな幅広の舗装道路を造ってはじめて使い物になる、ということが分かると思う。

舗装道路を帝国内に③あまねく造り、車を走らせたのはローマ人である。しかし帝国が崩壊し、道路の維持補修がなされなくなった後には、その道をラクダやロバが背に荷物を積んで歩いてきた。がたがたの道では、車は使えなくなったのである。

広く、まっすぐで、かたい道。段差のない、④袋小路のない、道幅の広い町並み。これらは車に適した設計であり、戦前には、ほとんど見られなかったものである。

私は長く沖繩に住んでいたが、小さな離島を訪れるたびに、島が変わっていくのが、よく⑤わかる。白いサンゴの砂を敷き詰めた福木の並木が涼しい影を落とす美しい道が、次に訪れたときには、ただ広いだけのコンクリート道路に変わっている。日中など、焼けた鉄板の上にいるのと同じで、とても歩けたものではない。なんで⑥こんなことをするのかと聞くと、狭い島で公共事業をやらうとすれば、道路を「良くする」と、砂浜の海岸をコンクリートで固めて「護る」しか、やることはないのだそうだ。

技術というものは、次の三つの点から、評価されねばならない。(1) 使い手の生活を豊かにすること、(2) 使い手と相性がいいこと、(3) 使い手の住んでいる環境と相性がいいこと。

産業革命以来、技術はわれわれの生活を豊かにしてきた。エンジンはわれわれの筋肉を増強し、その結果、われわれは楽に大きな力を出せるようになった。望遠鏡や顕微鏡は目の力を増強し、遠くのものや小さいものを見えるようにしてくれた。コンピュータは脳の力を増強し、おかげではやく複雑な計算をしたり、大量の④キオクを処理できるようになった。

これらの技術がわれわれの暮らしを豊かにしてきたのは、間違いない事実である。しかし、使い手を豊かにするという観点ばかりに重きをおいて技術を評価する従来のやり方を、考え直すべきときに来ているのもまた事実である。自動車というものは、これまでの基準からすれば完成度のかなり高い技術なのだけれど、人間との相性や環境との相性を考えに入れると、まだまだ未熟な技術と言っている。

人間との相性ということからみれば、道具が、手や足や目や頭の、⑥すなおな延長であれば、それに越したことはない。作動する原理が、道具と人間とで同じならば、相性はよくなる。残念ながら、コンピュータやエンジンは、脳や筋肉とはまったく違った原理で動いている。だから操作がむずかしいのである。⑦自動車学校にみんなが行って免許をとらなければいけないこと自体、車というものが、まだまだ完成されていない技術だという証拠であろう。環境と車との相性の問題は、大気汚染との関連で今まで問題にされるが多かった。しかし、ここで論じてきたように、車というものは、そもそも環境を⑧Y変えてしまわなければ働けないものである。使い手の住む環境をあらかじめガラリと変えなければ作動しない技術など、上等な技術とは言いがたい。

環境を征服することに、人類の偉大さを感じてきたのが機械文明である。だから山を拓ひらき、谷をうめ、「良い」道路をつくることは、当然よいこととして、問題にされてこなかったようだ。車は機械文明の象徴と言っている。アッピア街道やアウトバーンを造った人たちが、征服せねばやまぬ思想の持ち主だったことは、まさに象徴的なことである。

（本川達雄「ゾウの時間ネズミの時間」）

- ※ 「ロッククライミング」 …… 岩壁をよじ登ること。また、その技術。
- ※ 「マウンテン・シープ」 …… 高山地帯に生息している羊。
- ※ 「福木」 …… インド原産の常緑高木。樹皮は黄色の染料として使用されている。
- ※ 「アッピア街道」 …… ローマ最古の石舗装の軍用路。
- ※ 「アウトバーン」 …… ドイツにある自動車専用道路。

問 1 傍線部㉔㉕㉖のカタカナは漢字に直し、漢字にはその読みをひらがなで答えなさい。

問 2 傍線部㉑㉒㉓の品詞名として最も適当なものを、それぞれ次のア～コから一つずつ選んで、記号で答えなさい。(ただし、同じ記号は使ってはならない)

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|------|---|-----|---|----|
| ア | 動詞 | イ | 形容詞 | ウ | 形容動詞 | エ | 名詞 | オ | 副詞 |
| カ | 連体詞 | キ | 接続詞 | ク | 感動詞 | ケ | 助動詞 | コ | 助詞 |

問 3 本文中の **X**・**Y** に入れるのに最も適当な言葉を、それぞれ次のア～エから一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | |
|----------|---|-------------|---|----------|---|-----------|---|-------|
| X | ア | 二の足を踏むことになる | イ | 顔が利かなくなる | ウ | 目を奪われてしまう | エ | お手上げだ |
| Y | ア | まっ平らに | イ | 凸凹に | ウ | 一時的に | エ | 複雑に |

問 4 傍線部①「ほとんど役に立たない」とありますが、それはなぜですか。解答用紙の「くから。」に続く形で、本文中から二十五字で抜き出して答えなさい。

問5 傍線部②「さて、自然に目を向けてみよう」とありますが、筆者がここで「自然」に注目したのはなぜですか。その理由として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 生き物が自然から受ける影響は大きさによって異なるので、車輪の大きさにも工夫が必要であることを示すため。

イ 地面には人間の目には見えない生物がたくさん存在しており、車輪がなくてもたくましく生きていることを読者に知ってもらうため。

ウ 自然を見渡すと、車輪を使うために理想的な環境などほとんどなく、有効に使うには環境を作りかえるしかないことを強調するため。

エ 車輪を効率よく使うには、自然の中にある障害物を巧みに乗り越えている小動物の生き方にヒントがあることに気づかせるため。

問6 傍線部③「あまねく」・④「袋小路」の意味として最も適当なものを、それぞれ次のア～エから一つずつ選んで、記号で答えなさい。

③ 「あまねく」

ア	すみずみにいたるまで
イ	必死になって懸命に
ウ	わずかの間に素早く
エ	数えきれないほど

④ 「袋小路」

ア	奥が複雑に分かれている道
イ	細くて通るのに苦勞する道
ウ	行き止まりになっている道
エ	出口が見えない真つ暗な道

問7 傍線部⑤「こんなこと」とありますが、どのようなことですか。これより後の本文中から九字で抜き出して答えなさい。

問 8 傍線部⑥「すなおな延長」とありますが、これは何が、どのような状態であることを述べていますか。本文

中の言葉を使って二十字以内で説明しなさい。(句読点を含む)

問 9 傍線部⑦「自動車学校に……いけないこと」とありますが、筆者は技術のどのような点を説明するために、

この例を用いたのですか。その説明として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 技術は使い手の生活を豊かにしてきたこと。

イ 技術は使い手との相性がよくないこと。

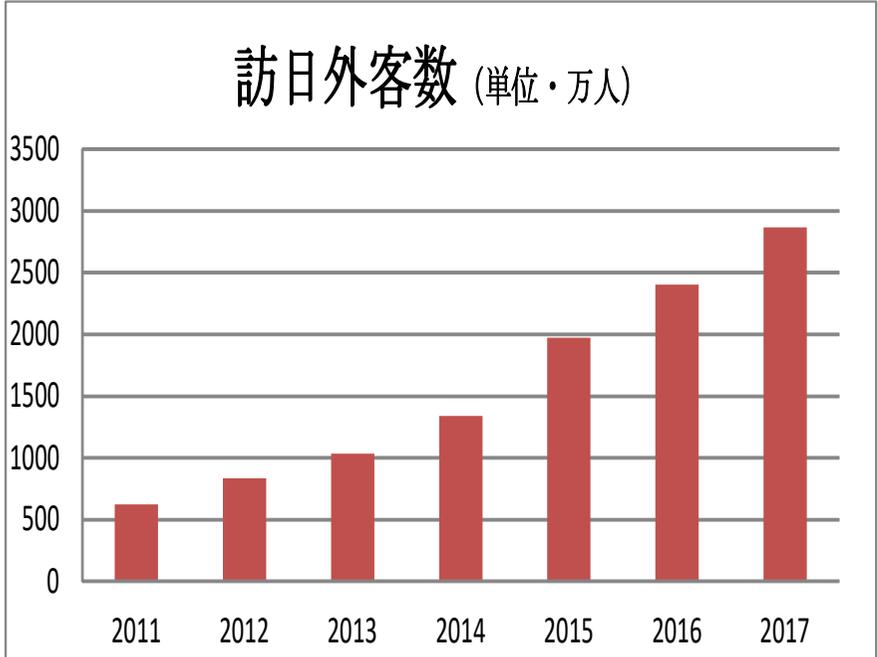
ウ 技術は環境との相性でまだ未熟であること。

エ 技術はローマ時代より機械文明の象徴であること。

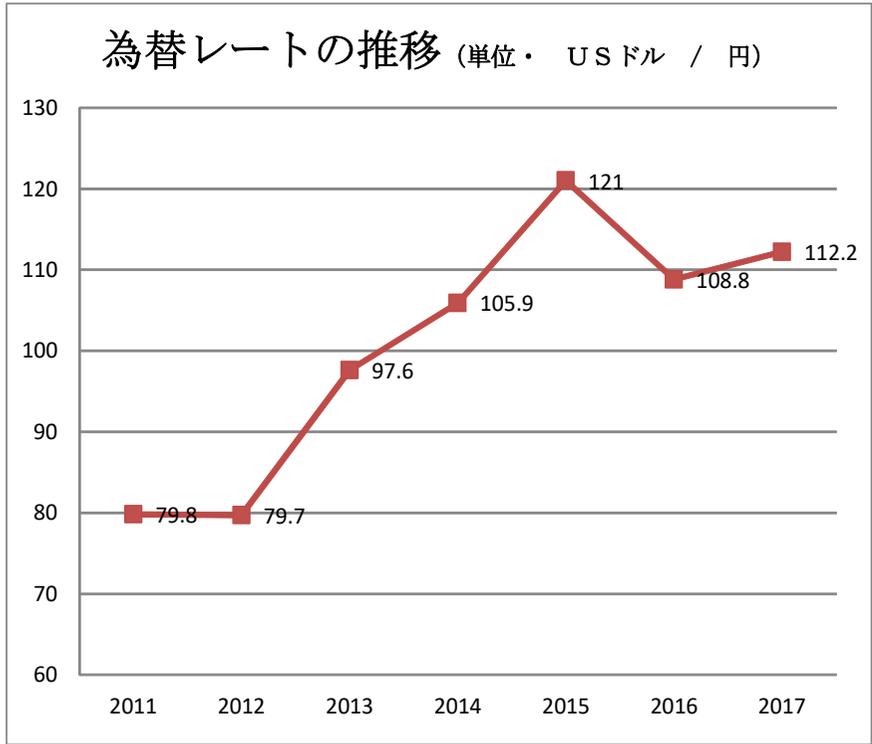
（問題は次のページに続きます。）

2

上宮太子中学校のAさん、B君、Cさん、D君の四人は、「総合的な学習の時間」に外国人旅行者の現状と課題について話し合っています。次のグラフはそのときのものであり、文章は、筆記係のE君が後日、録音した音声聞いて発言をまとめたものです。これについて後の問いに答えなさい。

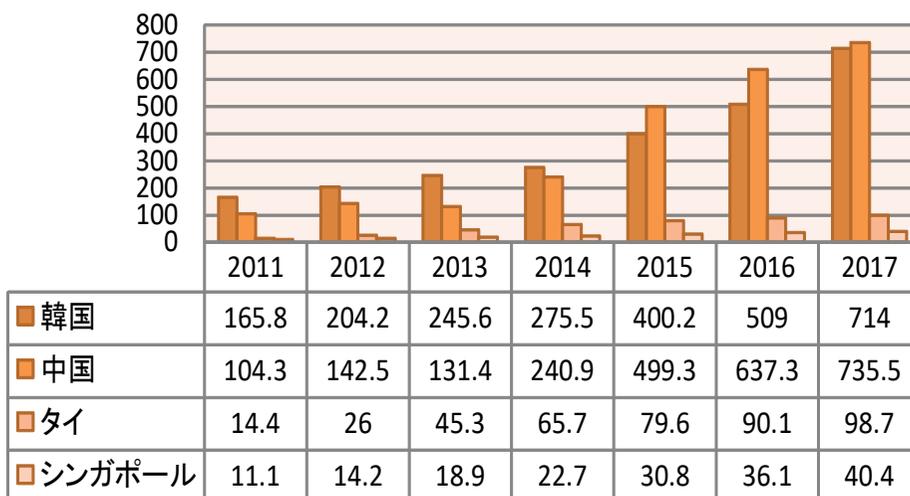


(出典：JNTO 日本政府観光局報道発表資料)



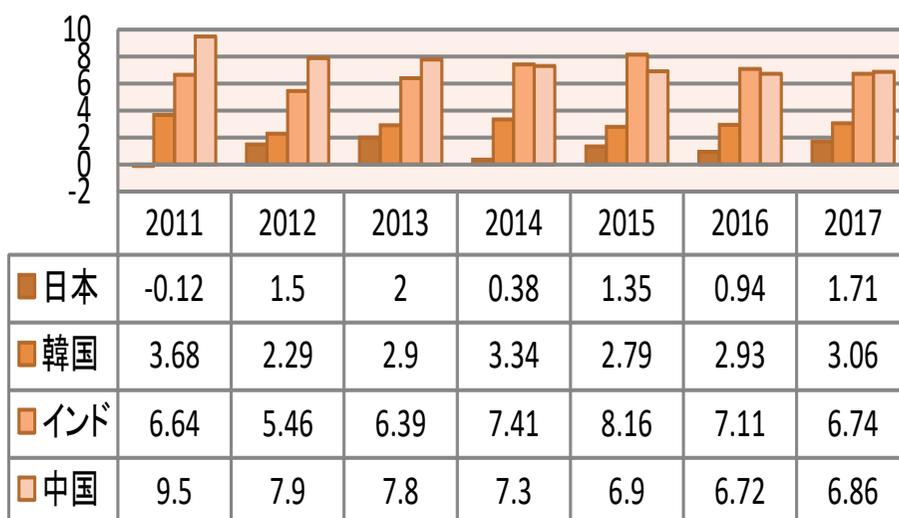
(出典：「世界経済のネタ帳」HP)

国別訪日外客数(単位・万人)



(出典：JNTO 日本政府観光局報道発表資料)

経済成長率 (GDP前年比/%)



(出典：「世界経済のネタ帳」HP)

Aさん 今日、外国人旅行者の現状と課題について話し合います。まず、訪日外国人の数ですが、グラフによれば、二〇一一年からの七年間でなんと四倍以上にも増えています。

B君 なぜ、こんなにも日本を訪れる人が増えたのでしょうか。みなさん、手元のグラフを見て、分かることを発表して下さい。

Cさん 代表的な理由として、1が大きな要因になっていると言えます。

D君 ということは、日本への渡航費や旅行中の活動費などが安くなったことが日本を訪れる外国人が増えたことに影響していると言えますね。

Cさん それだけではなく、テレビのニュースで見たのですが、日本への来訪者数が大きく伸びている2へのビザ発給条件が、二〇一七年に緩和されたそうです。

D君 そういえば、街中でも2人旅行者をよく見かけるようになりました。

この国の経済発展はめざましく、裕福な人が増えたことも大きな理由と言えます。グラフからは、以上のことが読み取れると思います。

Aさん ありがとうございます。日本政府も、このまま順調に旅行者数を増やしていき、二〇二〇年には四〇〇〇万人にしたいという目標を掲げているようです。

次に、日本を訪れる人が増えたことについての課題を話し合しましょう。何か知っていることはありませんか。

B君 3が問題になっていると聞きます。特に大都市圏では、日によっては予約が取れない事態も起こっているようです。東京オリンピックを間近にひかえて、日本はこの問題にしっかり向き合う必要があります。そうです。

Aさん この問題を解決するためには、どんな取り組みが必要でしょうか。

D君 まず、来訪者を 4 するために、地方都市が今まで以上に魅力あるアピールをすることが必要だと思います。外国人旅行者は、都市部や特別な観光地を来訪することが多く、3 の問題も、こうした偏りが原因の一つとなっていると思われます。

Cさん ただ、地方の都市への旅行者が増えた場合、5 が問題になります。外国人の方にとっては、何をすることも、一番困る問題ですね。これについては、地方の日本人スタッフがもっと積極的に学ぶことも大切ですが、まったく逆の発想で、6 ができる外国人スタッフの採用も視野に入れておく必要があります。

B君 その点では、① 昨年一月に施行された新しい法律を上手く活用できればいいですね。しかし、外国人の方にとって本当に魅力的な国になるには、まだまだ改善が必要なようです。僕は、② 日本が、外国人の方にとって、何度も訪れたいくなる国になります。

Aさん 今日の話し合いをまとめると、日本を訪れる外国人の増加に対して、【 A 】 ということが言えそうです。みなさん、ありがとうございました。

問1 与えられたグラフを参考に、1 ・ 2 に入れるのに最も適当な言葉を、それぞれ次のア～クから一つずつ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|-----|---|-----|
| ア | 円安 | イ | 円高 | ウ | 好景気 | エ | 不景気 |
| オ | 中国 | カ | タイ | キ | 韓国 | ク | インド |

問2

3

6

答えなさい。

に入れるのに最も適当な言葉を、それぞれ次のア～エから一つずつ選んで、記号で

3

ア マナー違反

イ 医療品の不足

ウ 道路渋滞

エ 宿泊所不足

4

ア 活性化

イ 差別化

ウ 分散化

エ 効率化

5

ア 輸送力

イ 娯楽施設の数

ウ 病院の数

エ 外国語への対応

6

ア 日本語

イ 英語

ウ 長時間労働

エ 低賃金での労働

問3

傍線部①の法律として適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 外客誘致法改正 …… Wi-Fiやトイレの洋式化を整備する

イ 改正文化財保護法 …… 重要な建造物の修理費用や祭礼の催行費用を国が補助する

ウ 住宅宿泊事業法 …… 簡易宿泊所規制を緩和し、安価な宿泊施設を増やす

エ 改正通訳案内士法 …… 国家資格がなくとも有料の通訳ガイドができるようにする

問4

傍線部②は、筆記係のE君がうっかり書きまちがえた部分があり、文法的に不適切な表現になっています。

その部分を探し、文意が通るように適切な表現に直しなさい。なお、解答は一文全てを正しく記述することとします。

問5

【 A 】に入れるべき言葉を、三〇字以内で答えなさい。ただし、次の語句をすべて入れて答えること。

環境整備

受け入れ

日本

（問題は次のページに続きます。）

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

此この安養尼上のの許もとに強盗乱れ入り、房中※に有ける物、皆捜し取り出し了おわんぬ。尼上、紙※の衾ふすまばかりを着られけり。
〈取り出した〉

小尼公※、走り廻まわりて見ければ、かれ色の小袖こそでを一つ④落おしたりけるを⑥取とて、「是これを落して候さぶらひける、たてまつれ」
〈お召しになってください〉

とて、①持来たりければ、尼上の③云いく「其それも奪取の後は、②我が物とこそ思ひつらんに、③主の心行かざらん物をばいかで着るべきや。遠く行かざる以前に早く返し給ふべし」と云々。
〈着ることができない〉

④よびかへして「④是これを落さしめ給たまひたれば、たてまつらん」と云いければ、強盗等立帰て、⑤暫しばく案あじて「悪く
〈さしあげましょう〉

参り候ひにけり」とて、⑥取とる処ところの物等併あせて返し置おて退散たいさんし了ぬ。

〔古事談〕

- ※ 「房中」……部屋の中。
- ※ 「紙の衾」……中にわらを入れた粗末な紙の夜具。
- ※ 「小尼公」……安養尼に仕える尼。
- ※ 「かれ色の小袖」……枯れ草色の衣服。

問1 二重傍線部③④の主語は誰ですか。適当なものを、それぞれ次のア～ウから一つずつ選んで、記号で答えなさい。(なお、記号は二度以上選んでもよい)

ア 安養尼上 イ 小尼公 ウ 強盗

問2 傍線部①「持来たりければ」とありますが、その理由として最も適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 小尼公が以前なくした着物を偶然見つけ、早く知らせたいと思ったから。

イ 小尼公が粗末な格好をしている尼上に、着てもらおうと思ったから。

ウ 小尼公が着物を落としていることを強盗に、早く知らせたいと思ったから。

エ 小尼公の格好が粗末なので、尼上の許可をもらって着物を着たいと思ったから。

問3 傍線部②「我が物とこそ思ひつらん」は「私の物と思っただけでしょう」と訳しますが、それは誰が、どのようなことを思うということですか。わかりやすく説明しなさい。

問4 傍線部③「主の心行かざらん物」・⑤「暫く案じて」の意味として最も適当なものを、それぞれ次のア～エから一つずつ選んで、記号で答えなさい。

③ 「主の心行かざらん物」

ア	持ち主が誰かわかっているもの
イ	持ち主と一緒に使っているもの
ウ	持ち主が大切に保管しているもの
エ	持ち主の許可を得ていないもの

⑤ 「暫く案じて」

- | | |
|---|-----------|
| ア | すぐに心配になって |
| イ | だんだん怖くなって |
| ウ | 少しの間考えて |
| エ | ずいぶん安心して |

問5 傍線部④「是」とありますが、何を指していますか。本文中より六字で抜き出して答えなさい。

問6 傍線部⑥「取る処の物等併せて返し置いて退散し了ぬ」とありますが、なぜ強盗はこのような行動をとったのですか。その説明として適当なものを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えなさい。

ア 盗んだものをすぐに返さないと、後に尼上や小尼公からひどい仕返しを受けると思ったから。

イ 盗まれたものはや自分のものではないと主張する尼上らの寛大な言動に心を打たれたから。

ウ 落とした着物に見覚えはなかったが、わざわざ届けてくれた小尼公に感謝の言葉を言いたかったから。

エ 盗みの目的は果たすことが出来たが、いずれ改心した時に返すのであれば、今返すのが良いと思ったから。

